

## 令和元年度「食品表示適正化強化月間」の結果

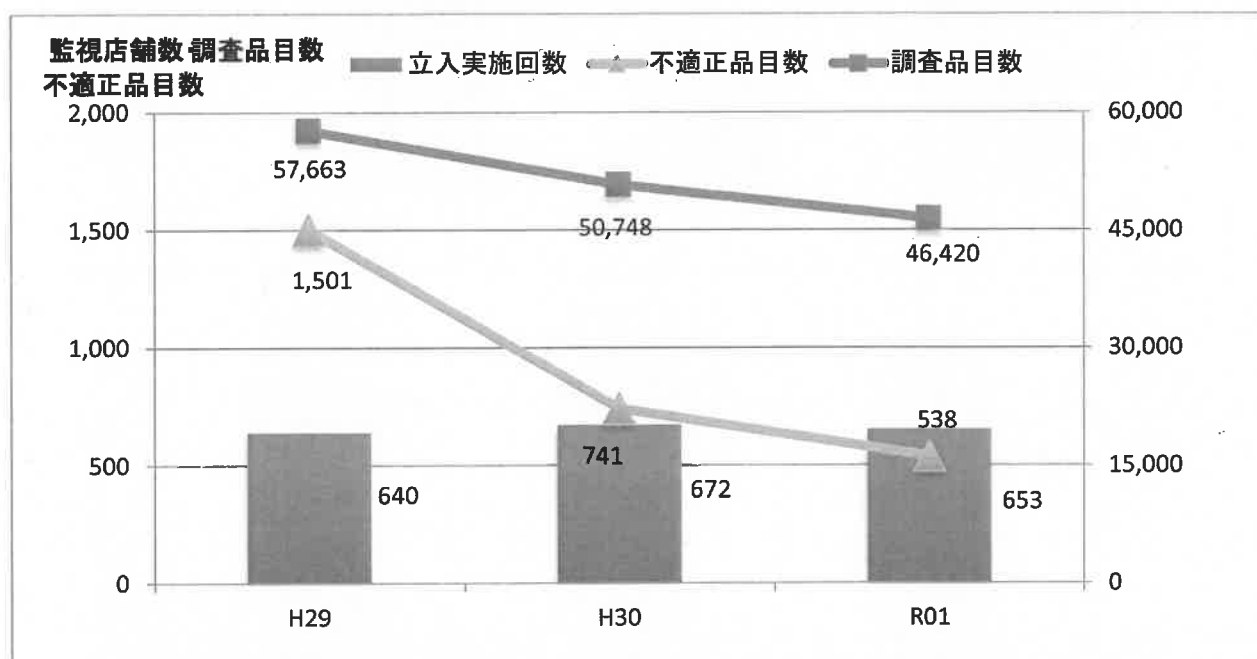
令和元年7月(夏期)と12月(年末)の2か月を食品表示適正化強化月間として、食品表示に係る各法令(食品表示法、健康増進法、医薬品医療機器等法、景品表示法、米トレーサビリティ法)に基づき、食品表示の監視等の強化に努めました。

### 1 食品表示監視指導の強化

#### (1) 合同監視

立入検査実施回数653回(前年度比97%)、延べ46,420品目(同91%)について食品表示の監視を行ったところ、延べ538品目(同73%)の不適正表示を発見し、指導しました。

※実施回数は県が実施した回数。調査品目数・不適正品目数は岐阜市保健所実施分を含む。



#### (2) 各法令に基づく監視(合同監視を含む)

各法令担当者による全立入実施回数(単独法令に基づく監視に、上記の合同監視を加えた実施回数)は延べ2,651回(前年度比101%)、延べ47,825品目(同93%)であり、延べ590品目(同66%)の不適正表示を発見し、指導しました。

※食品表示法、医薬品医療機器等法、健康増進法の実施回数及び品目数は岐阜市保健所実施分を含む。

法令	立入検査実施回数	調査品目数	不適正品目数	違反割合
食品表示法	820	26,253	355	1.4%
医薬品医療機器等法	382	5,222	75	1.4%
健康増進法	406	7,553	104	1.4%
米トレーサビリティ法	564	3,539	32	0.9%
景品表示法	479	5,258	24	0.5%
合計	2,651	47,825	590	1.2%
平成30年度	2,630	51,680	896	1.7%

#### ◎主な不適正表示

- ・食品表示法 「名称」、「原産地」の表示の不備
- ・医薬品医療機器等法 「医薬品的な効能効果」の標ぼう
- ・健康増進法 「健康の保持増進、疾病予防」を表す内容を記載
- ・米トレーサビリティ法 「原料米の原産地」の表示不備

## 2 講習会等の実施

食品表示の適正化を推進するため、食品事業者及び一般消費者2,304名を対象に24会場にて講習会を実施しました。

